TIC NEWS

vol.130
2019.1

（公財）とやま国際センター
〒930-0856　富山市牛島新町5-5
インテックビル4F（タワー111）
TEL（076）444-2500
FAX（076）444-2600
E-mail：tic@tic-toyama.or.jp
URL：http://www.tic-toyama.or.jp

第23回とやま国際草の根交流賞受賞者の皆様

第23回とやま国際草の根交流賞表彰式

去る11月７日、富山県庁４階大会議室において、国際交流・協力活動を草の根レベルで実践している団体、個人を表彰する“とやま国際草の根交流賞”の表彰式を行いました。

第23回とやま国際草の根交流賞受賞者の皆様

国際交流・協力活動を草の根レベルで実践している団体、個人を表彰する“とやま国際草の根交流賞”。受賞者は以下5個人、1団体の皆様です。

大蔵　外喜雄 さん

富山県日中友好協会常任理事として地域住民に中国への関心を喚起して会員の増加に繋げられ、毎年、中国訪問を実施して写真展・機関紙による成果報告をされたほか、昨年、在名古屋中国総領事館共催による国交正常化45周年記念写真展では広く中部圏の交流活動も紹介され、鄧偉（とうい）名古屋総領事が謝意を表明されるなど、中国との交流の促進に大いに貢献されました。

寺本　一郎 さん

富山県日韓親善協会常任理事として、周年記念行事や慶尚南道韓日親善協会との友好記念事業などにおいて、韓国舞踊団を迎えた日韓伝統芸能富山公演のほか、式典、歓迎会の準備から運営まで主導的に取り組まれるなどご尽力されたほか、平成28年には、TICの草の根国際活動助成金により、上映会を企画･開催されるなど、日韓両国民の相互理解と友好親善に大いに貢献されました。

吉田　充恵 さん

海外から多くの出演者を招く「とやま舞台芸術祭」の「とやまこども芸術活動支援協議会」のボランティアスタッフ、理事、事務局長として、出演者の子供達を手厚くもてなされるとともに、「とやま世界こども舞台芸術祭」では、国内外からの参加者を母親の視点で迎えるボランティアのとりまとめ役である事業部長として組織を束ねて成功に導かれるなど、国際交流に大いに貢献されました。

高岸　睦夫 さん

富山市民国際交流協会の理事・国際教養委員長、同副委員長として、「国際交流フェスティバル」や「新春国際交流のつどい」などの国際交流、多文化共生活動の企画運営に積極的に携わられるなど、指導的役割を果たされるとともに、各種講座のほか、多様で特色ある講演会を企画され、国際交流に必要な外国語を学ぶ機会の提供と国際感覚豊かな人材育成に大いに貢献されました。

森田　慶次 さん（芸名：蝉丸さん）

世界的舞踏集団「山海塾」のメンバーとして国内外から高い評価を得られており、平成７年以降、朝日町で、寝食を共にする夏期合宿を開催して山海塾海外公演に魅せられた国内外の参加者に指導されるとともに、黒部市で「黒藤院舞踏公演」を開催され、市民に世界的舞踏集団の絶好の鑑賞機会を提供されている。さらに、毎月、世界の公演地からコラーレの機関誌に寄稿されるなど、国際交流に大いに貢献されました。

富山日伯交流友の会　会長　木口　実

市民から募った食料品やランドセル等を在住ブラジル人に配付するなどの生活支援や、外国人のための防災訓練に取り組まれたほか、在住ブラジル人を名所･旧跡に案内して歴史･文化の理解促進を図られる一方、市民にはイベントなどに出店してブラジルへの理解を深められるなど、両国の文化や価値観を尊重し合い、安全で住みやすい地域に資する多文化共生社会形成に大いに貢献されました。

外国人のための防災講習会

日時：平成30年10月７日(土)　14：00～17：00
場所：富山国際会議場多目的会議室、四季防災館

栗田氏の講演

富山県内在住外国人が万一の災害時に迅速、適切に対応できるよう外国人のための防災講習会を開催しました。

講師には、認定NPO法人レスキューストックヤード代表理事　栗田暢之氏をお迎えし、「かけがえのない命を守るために」というテーマでご講演いただきました。また、講演は、外国人受講生がより理解できるよう同時通訳（英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語）付きで実施しました。

大きな家具や本棚の前で寝ないことや最低３日分の水や食料を備蓄することなど基本的な備えについてユーモアを交えてご講義いただきました。

講演の後は、バスで四季防災館に移動し、大地震や暴風雨の災害を体験して講習会を終えました。

国際交流人材バンク通訳者セミナー

日　時：平成30年11月17日(土) 13：30～16：30
場　所：環日本海交流会館 大会議室
テーマ：医療通訳セミナー英語編
「日本人が間違いやすい医療英語表現
～外国人患者さんの訴え　正確に聞けていますか・
医療従事者の問診　きちんと伝えられていますか～」
講　師：医療英語講師・医療通訳　小松　真奈美 氏

講師の小松氏

国際交流人材バンク登録者の方々を対象に毎年開催している通訳者セミナーは、昨年度の医療通訳概論に続く実践編として、今年度は医療英語表現をテーマに実施しました。

講師の小松真奈美氏は、看護師として大学病院での勤務経験をお持ちで、現在は医療英語講師だけでなく通訳者として実際の医療現場でもご活躍中です。豊富な実務経験と専門知識に基づいた講義では、たとえば、症状を表すときによく使われる「ジンジン」、「ズキズキ」といった日本語のオノマトペを英語で表現することの難しさ、また「kick」、「pick」といった簡単な英単語が「in」、「up」などの前置詞と組み合わさることで単語から連想される意味とは異なることなど、具体的な事例を交えて解説いただきました。

受講者は、外国人が整形外科と小児科を受診することを想定し、リスニングによる日英・英日通訳も体験。さらにセミナー後半には、学習したばかりの単語やイディオムを用いて、通訳、外国人患者、医療従事者の役割に分かれてロールプレイにも挑戦し、学びを深めました。

医師と患者の訴えを正確に訳すことの難しさを実感した受講者からは、「一般的な医療用語とともに通訳の大変さと意義の深さを知ることができた」、「医療分野は今まで経験がなく、知らないことばかりだったので大変勉強になった」など多くの感想が寄せられるなど、大変好評でした。

日本語ボランティアスキルアップ研修会

日　時：平成30年11月18日(日) 13：30～16：00
場　所：環日本海交流会館　大会議室
テーマ：「文化言語の多様な子どものことばと心を育てるために」
講　師：同志社大学　日本語・日本文化教育センター 准教授　櫻井　千穂 氏

講師の櫻井氏

いわゆる「外国につながる子どもたち」への日本語指導は、学校だけでなく地域社会においても大きな課題のひとつといっても過言ではありません。今年度第２回となる「日本語ボランティアスキルアップ研修会」では、講師として同志社大学准教授の櫻井千穂氏をお迎えし、文化言語の多様な子どものことばと心の発達について知識と理解を深めるとともに、必要な支援について考察しました。

講師の櫻井先生からは、まずは学齢期途中で来日した日系ペルー人児童と、日本生まれの中国語母語児童の日本語力を事例に、支援体制の現状と問題点について説明いただきました。さらに、外国につながる子どもが母語・日本語ともに未発達（ダブルリミテッドバイリンガル）になってしまうのは、本人の問題より環境が問題である場合が多く、支援のポイントとして、①在籍学校との連携、②読書指導、③母語・母文化支援の視点から具体的に何ができるかなどについて説明をいただいた後、受講者皆で支援策について話し合いました。

実際に小学校で支援を行っておられる受講者からは、「新しい視点から取組のヒントを得ることができ、大変参考になった」、また、子どもの日本語支援は未経験という方からは「外国の子どもが教育現場でどのような時間を過ごしているのか、教育者側の問題を知り、社会が抱える問題を認識した」、「大人に日本語を指導する際にも役に立つ情報がたくさんあった」など多くの感想が寄せられるなど、大変好評でした。

深まる富山との交流

富山県は2016年にベトナム計画投資省と「経済交流に関する覚書」を締結しました。今年は５月に「ベトナム－日本 貿易・投資セミナー in 富山」が開催されるなど経済分野の協力関係は一層深まっています。

また富山県企業に関しては、中国、タイに次いで３番目に多い31社、35事業所がベトナムに進出しており、重要なビジネスパートナーとなっています。

富山県には現在約2,800人のベトナム人が暮らし、その大多数が技能実習生として働いています。中国人に次いで２番目に多い外国人住民となっています。

また2015年から富山県と県内企業が協力して受け入れてきたアセアン留学生14人のうち、ベトナム人は３人となり、県内企業で既に働いているベトナム人もいます。今後の交流がますます期待されます。

ベトナム　基本情報
首都：ハノイ
面積：32.9万km²
人口：9,370万人

世界文化遺産であるホイアン旧市街地の日本橋。貿易港として栄え、16世

ベトナム　その悠久の魅

ベトナムは、アセアン諸国の中では、インドネ
位の人口（9,370万人）を有し、2007年にはWT
平洋パートナーシップ（TPP）の参加国となり、
放を行ってきました。アセアン諸国の中でも高い
働力は高く評価されており、韓国企業や日本企業に
中長期的には上位中所得国入りを目指し、ますま
はそんなベトナムの魅力に迫ります!

アセアン講座　第3回 ～ベトナム～
「結婚からみえる現代ベトナム社会」

日時：平成30年10月14日(日)　場所：(公財)とやま国際センター研修室
講師：岩井　美佐紀 氏（神田外語大学アジア言語学科 ベトナム語専攻 教授）

アセアン諸国について理解を深めることを目的に開催し、今年で３回目になるアセアン講座。今回は、ベトナム村落研究等を
『現代ベトナムを知るための60章 改訂版』、『新経済村の誕生』など著書も多数執筆されている、神田外語大学教授の岩井美佐紀
てお迎えし、「結婚からみえる現代ベトナム社会」と題してご講義いただきました。

「皆婚社会」と言われるベトナムにおいては、知り合いになると「もう結婚されていますか？」、「お子さん、いますか？」とい
さつ代わりに聞かれること、働き者のベトナム女性は結婚後も働くことが普通とされていること、女性の年齢階級別労働力率の
型（30代で結婚、出産、育児のために労働力率が下がること）を示していたが、ベトナムの女性の場合は台形を示し、北陸の女
済フォーラムから報告されるジェンダーギャップ指数（2017年）の総合ランクは、ベトナムが69位に対して日本が114位、政治、
を示していることなどについて説明いただきました。

また、農村部などに住む女性は、より高い生活水準を求め、嫁不足となっている外国の農村部等に住む男性と国際結婚するケー
観をもつベトナム女性の嫁ぎ先として人気が高いのは台湾、韓国等になっているが、近年それらの国では、DVや社会での孤
NPOが外国人妻の社会適応に向けて職業訓練等を行い、外国人妻、そしてその子弟をグローバル人材として社会に有効に活用し
とについても詳しく説明いただきました。

参加者からは「台湾と韓国のNPOの外国人支援が印象的」、「ベトナムの国民性は日本人と類似する点が多い」など多くの感想
はベトナム語では「lập gia đình =家庭を建設する」と言います。家族を大事にするベトナム人のパワーに我々が学ぶべきものが

世紀には日本人街が形成されていた。

誘力

シア、フィリピンに次ぐ第3
Oに加盟、2016年には環太
積極的な市場経済化と対外開
識字率を誇り、その優秀な労
による投資も盛んです。
ます躍進するベトナム。今回

講師の岩井氏

専門とされ、
氏を講師とし

う言葉があい
推移を表すと、日本はかつてM字
性のそれに似ていること、世界経
経済分野においては日本より上位

ースが増加し、父系性社会的価値
立などが問題となっていること、
ようという試みも行われているこ

が聞かれ、大変好評でした。結婚
あるのかもしれません。

“こんなこと知ってる？　ベトナム”

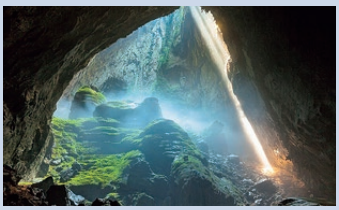
ベトナムにまつわる面白い事実。あなたはご存じでしたか？

1．バイク保有世帯比率は86%でタイに次いで世界２位。一方、車の保有率は２%。
2．ベトナムのカシューナッツ、黒コショウの生産は世界一。コーヒー生産はブラジルに次いで世界２位。
3．グエンはベトナムで一番よくある苗字で約４割の姓を占める。
4．ポットベリー・ピッグはベトナムで人気のペット。
5．ベトナム建国の父、ホー・チ・ミンの遺体が安置されているホー・チ・ミン廟は一般公開されているが、廟内は私語、立ち止まり厳禁である。
6．ベトナム国旗の星の黄色は「革命」を意味する。星から出る五本の光は「労働者・農民・兵士・青年・知識人」を表している。

ポットベリー・ピッグ

水上人形劇

7．ベトナムには様々な芸術があるが、中でもユニークなのは水上人形劇で、その歴史は11世紀に遡る。
8．フォンニャ・ケバン国立公園にあるソンドン洞は世界最大の洞窟といわれている。



ソンドン洞

9．蛇酒がよく飲まれる。蛇やヤモリを酒に漬け込んで飲むと滋養強壮に良いとされている。
10．ベトナム国民の86%以上がキン族で、54の少数民族が暮らす。
11．識字率は97%で世界的にみても高い。
12．ベトナムの失業率は2.24%で世界的にみても大変低い。
13．ベトナム戦争は1954～1975年まで続き、長期化した戦争の一つである。
14．ベトナムの最大の都市はホー・チ・ミン市で800万人以上の人が住む。

“ラブマーケット”

15．中国との国境地帯に住むベトナムの山岳民族のカウヴァイ村では「ラブ・マーケット」という昔の恋人同士が再会する一風変わった行事がある。山岳民族の間で催される「ラブマーケット」は未婚者の出会いの場や、離れた村に住む人が一堂に会し物々交換をしたりする場にもなっている。男女が着飾って現れ、一緒に歌ったり踊ったりして楽しむ。一種の“歌垣”とも言われる。

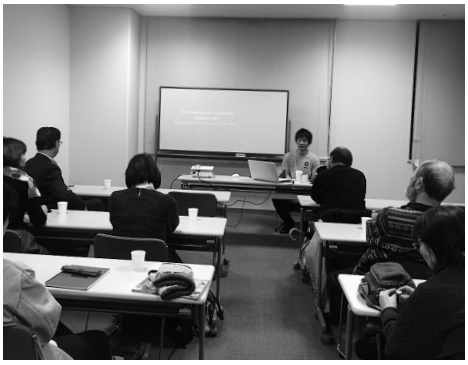
16．ベトナムには棚田がたくさんあり、傾斜の険しい山でも米が栽培されている。
17．米が最も食べられる主食で、その次によく食べられるのはフォー（米粉麺）である。

参考　1．Pew Research Center 2015
2．FAO（Food and Agriculture Organization）2016
10，12．外務省
11．The UNESCO Institute for Statistics
その他　Nation Facts 2018

“協力隊ナビ” ～JICAボランティア経験者と語ろう～ 毎月開催中！

“ここに来ればJICAボランティアOB・OGの体験談が聞ける！” そんな場所をご用意しました。

「JICAボランティアってどんな活動をしているの?」、「現地での生活は?」、「帰国後の進路はどうなの?」など、JICAボランティア経験者が皆さんの疑問や質問にお答えします。お申込みは不要ですので、お気軽にお越しください。



協力隊ナビの様子

協力隊ナビ　～JICAボランティア経験者と語ろう～

日時：毎月第２水曜日　18：30～20：30

＊タワー111指定駐車場をご利用の場合、１台につき300円分の駐車回数券を負担します。

会場：インテックビル（タワー111ビル）3階　会議室

主催：青年海外協力隊富山県OB会

問合せ：info@jocv-toyama.jp

JICAボランティアからの現地リポート

今回はチリから届いたシニア海外ボランティア　安藤　登己子 さんからのお便りをご紹介します。

飛行機を乗り継いで約30時間。季節も昼夜も日本とは正反対の南米チリ。南部のテムコ市で理学療法士として活動をしています。ラテン気質の国での生活は、時に日本とは全く異なることも。日々悩まされることもありますが、そこはラテン気質に倣って寛大に、を心がけています。一方でチリと日本の共通点もいろいろあります。お互い南北に細長い国なので都市によって気候は様々。また、太平洋を挟んだ地震大国のため、チリの地震により日本へ津波が到達することも。地震や津波対策は必須です。

リハビリの分野でも共通点は多く挙げられます。日本と同様高齢者や障害者の割合が急増しているチリ。病気や障害の予防、また、後遺症があってもいかに工夫して生活していくかが今後の重要な課題です。そのために、身体機能回復、日常生活上のアドバイスや住宅環境改善のお手伝い等をしています。ひとりでも笑顔で生活できる人が増えますように！そんな願いを込めて活動を続けています。

安藤　登己子さん

派 遣 国：チリ

職　　種：理学療法士

派遣期間：2018年1月～2020年1月

配 属 先：テムコ市役所ラスキラス地域リハビリテーションセンター

Voices from the world ～フィンランド ヘルシンキ市～

世界の富山ファンからのメッセージ

今井　真霧 さん

Q．今、どんなお仕事をされていますか？

A．障害者支援施設でボランティアをしています。施設利用者が出かける時に車いすを押したり、一緒にゲームをしたり、食事時のお手伝いなど。今までに経験のない分野のお仕事ですが、施設の職員から、その都度教えていただけますし、利用者の皆さんにも助けていただきながら楽しんで続けています。初めは英語で教わっていたことも、最近ではフィンランド語で何とかなるようになってきました。何より福祉先進国の現場からは学ぶことがたくさんあり、貴重な経験となっています。

Q．近況について教えてください。

A．フィンランド語を習いはじめて2年。もともと韓国語を教えていたこともあり、新しい言葉を習うということ、そして教えることについても改めて学べる良い機会になっています。発音や聞き取りは日本人には比較的簡単ですが、例えば動詞の活用には気が遠くなるほどのパターンがあり、使いこなすにはまだまだ時間がかかりそうです。教室には世界各国からの生徒が集まっていて、多様なバックグラウンドのクラスメイトと話をするのも楽しいですし、語学を学ぶ姿勢や外国に住むことに対する心構えなども学ぶところが多いです。

　私の住むヘルシンキは冬至のころには日照時間が6時間ほどしかなく、富山の曇天に慣れたはずの私でも気が滅入る時がありますが、年が明けた1月からはぐんぐん日がのび、積もった雪のせいもあって明るくピリリと寒い、大好きな季節が始まります。

Q．富山とはどんな結びつきがありますか？

A．夫が富山出身なこともあり、こちらに来るまでの10年以上、家族で富山に住んでいました。富山育ちの子どもたちの日本語＝富山弁です。私自身も通訳案内士として県内の観光案内のための研修に参加したり、実際に韓国からのお客様を案内したりといった経験を通じて富山には愛着があります。特に田んぼ越しの立山連峰と、お正月のかぶら寿司が恋しいです。

フィンランドの冬景色

Q．最後に富山の人に一言メッセージをお願いします。

A．ボランティア先で富山出身のセラピーロボ“パロ”に会った時は本当に感動しました。日本から遠く離れたこちらの施設へはフィンランド内でも早い時期に導入されたそうです。“Auvo”という名前をもらった彼が出てくると、施設利用者の皆さんは大喜び、大変な人気ぶりです。「富山には何もないよ」と控え目な富山の皆さんですが、世界の隅々まで行き渡った素晴らしい技術や富山でしか見られない壮大な自然など、誇れるものはたくさんありますよ！

こんな“国際交流”やっています！

みんなで作ろう 世界につながる架け橋 in 金屋 幻の滝

公益社団法人 富山青年会議所（富山市）

～TICから助成した事業をご紹介します～

　富山青年会議所は1952年発足以来、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、富山の地域性にあわせた様々な運動・活動を展開してきました。

　去る８月18日、19日の二日間にわたり、富山市、中新川郡の小学校５、６年生20名と、県内在住外国人15名、富山JC会員20名が呉羽丘陵の「金屋 幻の滝」で竹を伐採し、竹の架け橋とベンチ作りを行いました。

　流し素麺、バーベキュー、キャンプファイヤーなどを通して交流を深めた小学生からは「外国の方と一緒に作業できて楽しかった」という声がきかれました。また、参加した外国人からは、「富山の子供と接する機会がなかったので、とても嬉しかった」という感想が寄せられました。

作ってみよう！ブラジル料理

Galeto ao Primo Canto（ガレト アオ プリモ カント）

ブラジル出身
赤沢　省三 さん
お薦め料理！

イタリア系ブラジル人はブラジル国民の約15%と言われています。そのほとんどはイタリア北部、特にヴェネト、ロンバルディア州の出身と言われています。約25ヘクタールの小さな地面しか割り当てられなかった移民達は、トウモロコシ、小麦、ブドウ等、自給自足に十分な程度の作物しか植えることができませんでした。動物性たんぱく質が必要でしたが、養鶏をする十分な場所はなかったので、鳥を狩って食べました。ローストされた鳥はポレンタ(トウモロコシ粥)と共に食卓に上りました。今日では生後25～30日の若鶏“ガレト”(Galeto ao Primo Cantoは「若鶏の産声」という意味)を使いますが、イタリア移民の多いブラジル南部でよく作られる料理となっています。また、“ガレテリア”という専門店もあります。

～作り方～

1. 若鶏を縦半分に切り分け、よく洗う。
2. ハーブ、ニンニクをみじん切りにしてボウルに入れる。白ワイン、レモン汁、塩、コショウ、水を加え混ぜる。
3. 2のボウルに若鶏を漬け込み、冷蔵庫で一晩寝かせる。
4. フライパンにオリーブオイルを熱し、3の若鶏を入れ、強火で表面がきつね色になるまで焼く。
5. バットに移した若鶏を180℃のオーブンに入れ40分焼く。

～材料～（6人分）

ガレト（若鶏）	約2kg
白ワイン（辛口）	1カップ
レモン汁	大さじ4
水	2カップ
ニンニク	5片
セージ	6枚
ローズマリー	1枝
ローリエ	適量
マジョラム	適量
タイム	適量
塩	大さじ2～3
コショウ	適量
オリーブオイル	適量

TICからのお知らせ

これからの行事予定

国際交流ひろば

第6回 ロシアのクレープ週間

クレープ週間の由来紹介とクレープ作り体験

3月9日（土）14：00～16：00

環日本海交流会館 大会議室

日本海学講座

1月12日（土）14：00～15：30

高岡市生涯学習センター503研修室
（ウィングウィング高岡内）

「知られざる立山の雪の世界
―雪の壁から氷河まで―」

飯田　　肇 氏
（富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長）

日本海シンポジウム

美しい富山湾を考える　―景観と暮らし―

2月11日（月・祝）13：30～16：30　北日本新聞ホール

○基調報告「富山湾から考える
観光資源としての日本の海浜」

講師：西山　徳明 氏
（北海道大学観光学高等研究センター センター長/教授）

○パネルディスカッション
「日本海の海と観光を語る」

コーディネーター：秋道　智彌 氏
（山梨県立富士山世界遺産センター所長）

パネリスト：西山　徳明 氏
（シンポジウム基調講演講師）

清野　聡子 氏
（九州大学工学研究員環境社会部門 准教授）

中井　精一 氏
（富山大学人文学部 教授）

とやま外国人活躍セミナー パキスタン編 part2

2月16日（土）15：00～16：30

射水市堀岡コミュニティセンター

ゲストスピーカー：マリック・モムターズ・アハマド 氏

司会進行：宮田　妙子 氏
（NGOダイバーシティとやま代表理事）

※射水市堀岡地区在住の方が対象

（公財）とやま国際センター賛助会員募集及び ご寄付のお願い

公益財団法人とやま国際センターは、民間レベルの国際交流、国際協力を推進するため、様々な事業に取り組んでいます。TICの事業にご支援いただける賛助会員の方を募集しています。

年会費（1口）個人会員　3,000円
団体会員　30,000円

また、財政基盤の充実を図るため、ご寄付についてもよろしくお願い申し上げます。